

広島広域都市圏の未来につながる

一般国道2号 西広島バイパス



西広島バイパス都心部延伸事業促進協議会
国道2号西広島バイパス高架建設促進期成同盟会

西広島バイパスの整備効果

西広島バイパスの全線供用によ

広域連携の促進



広島広域都市圏では、圏域内の24市町が連携し、『200万人広島都市圏構想』の実現に取り組んでいます。

ひろしま都市犬はっしー (広島広域都市圏犬) (1979年7月7日)

- 広島広域都市圏が目指すべき将来像 -

経済面

ヒト・モノ・カネ・情報が
巡る都市圏

生活面

どこに住んでも安心して
暮らしやすい都市圏

行政面

住民の満足度が高い行政サービス
を展開できる都市圏

誰もが“住み続けたい”“住んでみたい”広島広域都市圏

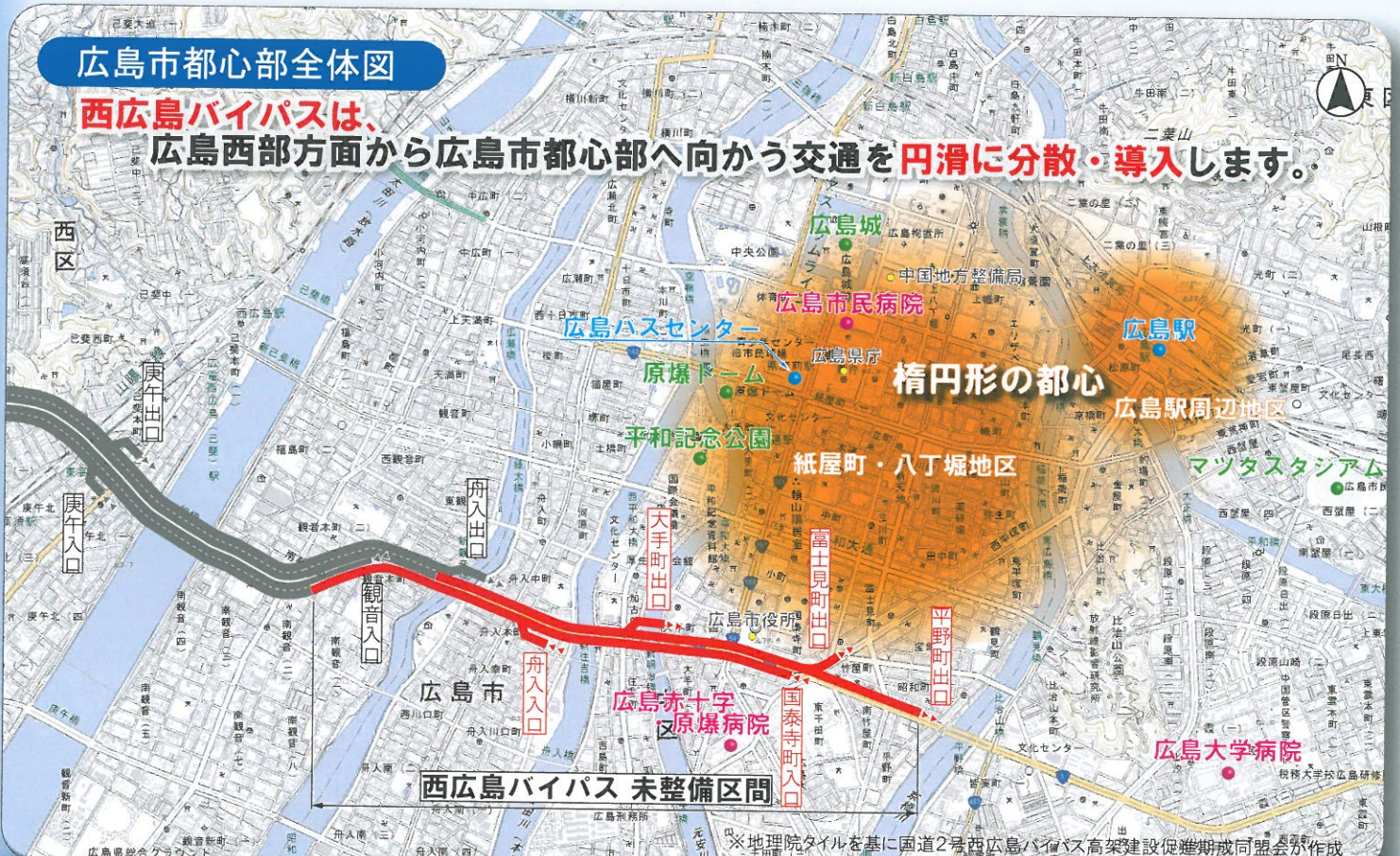


▲広島広域都市圏 全体図

構想の実現には、西広島バイパスをはじめとする
圏域内の広域幹線道路ネットワークの充実・強化が必要不可欠

広島市都心部全体図

西広島バイパスは、
広島西部方面から広島市都心部へ向かう交通を円滑に分散・導入します。



※地理院タイルを基に国道2号西広島バイパス高架建設促進期成同盟会が作成

、様々な効果が期待されています。

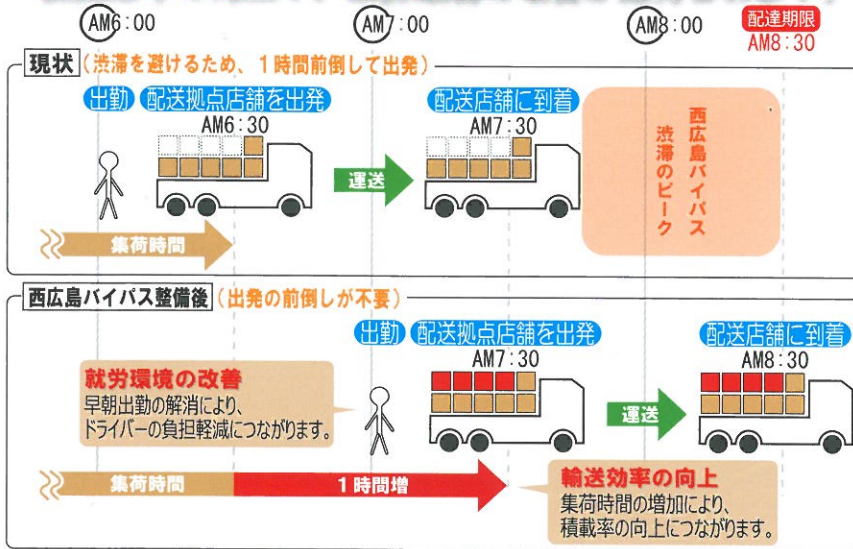
物流の効率化

西広島バイパスの著しい交通渋滞により、円滑な物流が妨げられています。

物流事業者Aの声

- 西広島バイパスにおける著しい渋滞を避けるため、早朝出勤・早朝出発を余儀なくされています。
- 渋滞緩和により早朝出発の必要が無くなれば、集荷時間を延ばすことができるため、トラックの積載率の向上につながります。
- 早朝出勤の必要が無くなれば、ドライバーの負担軽減に繋がるとともに、ドライバーの担い手不足の解消にもつながります。

西広島バイパスの整備により、**輸送効率の向上**や、**就労環境の改善**が期待されます。



▲西広島バイパス整備による物流の効率化イメージ



▲物流事業者Aの運送経路
高速道路を經由して広島市都心部に運送される物資は、広島西風新都IC付近の配送拠点店舗に集約された後、西広島バイパスを經由して、各配送店舗に配送されています。

公共交通機関の利便性向上

西広島バイパスの著しい交通渋滞により、公共交通機関の利便性が低下しています。

帰宅時間帯における渋滞状況 (H29.12.22 PM6:00頃)
(住吉町交差点 東方面)



バス事業者の声

- 朝夕の通勤・帰宅時間帯は、渋滞により走行速度が低下するため、やむを得ずバス停間の所要時間を長く設定している。
- バスの利便性向上を図るため、“分かりやすい”均一運賃制の導入 (H29.11より開始) や、都心部における過密化したバス路線の再編を計画している。
- 西広島バイパス整備による渋滞緩和によりバスの速達性が向上すれば、こうした取組との相乗効果により、更なる利便性の向上が期待できる。

西広島バイパスの整備による速達性の向上と、地域の交通事業者の取組との相乗効果により、公共交通機関の利便性の向上が期待されます。

- 西広島バイパス整備による効果 -

速達性の向上

渋滞緩和による速達性の向上により、バス利用者の増加が期待されます。

相乗効果

- 地域の交通事業者の取組 -

“分かりやすさ”の向上

都心部のバス運賃を、路面電車と統一することで、高齢者や観光客にとって“分かりやすい公共交通”の構築を進めています。

地域全体の公共交通のサービス強化

都心部における過密化したバス路線の効率化を図り、それにより生じた余剰のバスを、サービスレベルの低い地域に回すなど、地域全体の公共交通のサービス強化を進めています。

広島市都心部の活性化

中四国地方最大の119万人の人口を擁する広島市の都心部では、これまで、郊外型ショッピングセンターの進出等による求心力の低下が課題となってきましたが、近年の低金利や耐震性能の高い建築物の需要の高まり等を背景として、大型ビルやホテルの建設が相次いでいます。

広島市においても、こうした状況を加速し、都心部の魅力向上やにぎわい創出を図るべく、都心部における容積率の加算に向けて、地区計画の改定手続きを進めています。

① おりづるタワー

(平成28年9月完成)

- 1階にお土産ショップ、屋上に平和記念公園を見渡せる展望台を設けた、複合オフィスビル
- 原爆ドーム近傍に立地

② スタートラム広島

(平成29年11月完成)

- ビジネス・商業の中心である相生通り沿いに位置し、付近を代表する規模・機能を持つオフィスビル
- 先進的なオフィス空間を備えるとともに、高い耐震性能を持つ

③ BIG FRONT (ビッグフロント) ひろしま

- 広島駅南回Bブロック市街地再開発事業 -
(平成28年8月完成)

- 低層階にホテル、家電量販店及び銀行等が入居
- 地上52階建ての高層マンションが隣接

④ EKICITY HIROSHIMA (エキシティ ヒロシマ)

- 広島駅南口Cブロック市街地再開発事業 -
(平成29年1月完成)

- 低層階に家電量販店及び飲食店が入居
- 地上46階建ての高層マンションが隣接

西広島バイパスの整備が、こうしたまちづくりの追い風になります。

更なる都心部の活性化や広島市の中核拠点性の向上が期待されています。

企業進出の促進

渋滞緩和による都市内の移動の円滑化により、商業地としての都市の魅力が向上し、企業の支店等の進出促進が期待されます。

消費拡大

渋滞緩和により、広島市都心部来訪者の滞在時間が増加し、都心部における消費の拡大が期待されます。

ヒト・モノ・カネ・情報の循環

都心部における消費の拡大が、新たに企業進出の促進に繋がるなど、「ヒト・モノ・カネ・情報」の好循環による、更なる都市の発展が期待されます。

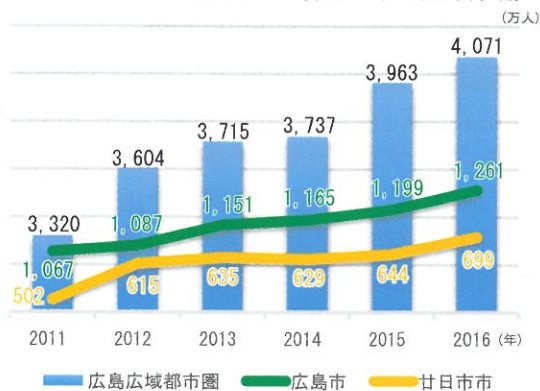
西広島バイパス完成予想図
(広島市役所付近 西方面)

広域観光の促進

世界遺産を擁する広島市（原爆ドーム等）及び廿日市市（厳島神社等）では、継続して入込観光客数の最高値を更新しています。

広島広域都市圏全体の入込観光客数についても、過去5年間連続して最高値を更新しています。

▼広島広域都市圏の入込観光客数の推移
(出典：広島広域都市圏発展ビジョン（平成29年3月広島市）他）



西広島バイパスの整備により、多数の宿泊施設や観光資源が集積し観光拠点となっている広島市都心部と、厳島神社や錦帯橋、大和ミュージアム等を始めとする広島市周辺の観光地間の移動が円滑化され、広域観光が促進されることが期待されています。



▲厳島神社等が立地する宮島には、平成28年度に過去最高の約43.6万人が来訪しました。

▼錦帯橋には、平成28年度に約6.2万人が来訪しました。



観光地間の移動の円滑化



▲広島平和記念資料館には、平成28年度に過去最高の約17.3万人が来訪しました。

▼大和ミュージアムには、平成28年度に約9.5万人が来訪しました。



観光バス運行事業者の声

- 観光バスを利用する観光客が選択する観光ルートとして、平和記念公園、宮島（厳島神社）、錦帯橋、大和ミュージアムを周遊するルートを選択されることが多い。
- 平和記念公園と宮島・錦帯橋間を移動する場合は、西広島バイパスを利用している。しかしながら、西広島バイパスの出入口において渋滞が発生していることが多い。
- こうした渋滞が緩和すれば、観光地における滞在時間の増加にも繋がる。

西広島バイパスにおける渋滞状況

西広島バイパスにおいては、広島県内屈指の渋滞が発生しています。



① H28.10.31 AM8:00頃



② H28.10.31 AM8:20頃



③ H29.11.18 PM4:00頃



④ H28.10.20 AM8:30頃

一般の道路利用者の方々からも、西広島バイパスへの期待の声を頂いています。

- 西広島バイパスはいつも混雑している。特に、朝・夕の渋滞がひどい。
- 通勤は電車であるが、仕事中西広島バイパスを何度も利用している。
- この事業により渋滞緩和が期待できるのであれば、ぜひとも早期に事業を実施してほしい。

(H29.11.18 山陽自動車道 宮島 SA イベントにおいて聞き取り)

一本資料に関するお問い合わせ先

西広島バイパス都心部延伸事業促進協議会

[事務局]

広島商工会議所 産業・地域振興部 地域振興チーム

TEL: (082) 222-6641 / FAX: (082) 222-6411

E-Mail: hiroshima@hiroshimacci.or.jp

国道2号西広島バイパス高架建設促進期成同盟会

[事務局]

広島市 道路交通局 道路部 道路計画課

TEL: (082) 504-2361 / FAX: (082) 504-2427

E-Mail: doukei@city.hiroshima.lg.jp